



薬物乱用防止に貢献

10/22 県薬物乱用対策推進協議会長表彰受賞報告

県の薬物乱用防止指導員を長年務め、県薬物乱用対策推進協議会長表彰を受賞した河上幸雄さん（穂高柏原）が10月22日、宮澤市長に受賞報告しました。河上さんは保護司の傍ら平成5年から指導員として、啓発活動などを続け、また、安曇野地区保護司会会員として、保護観察者の犯罪予防活動に携わるなど、長年の活動が評価され今回表彰されました。保護観察を終えた後も薬物依存の後遺症に苦しむ人を見ることもあり、河上さんは「今後も薬物乱用の怖さを伝えていきたい」と話しました。



安曇野の良さ 歩いて再発見

10/31 ふるさと再発見リレーウォーク

市役所と4つの支所の間を歩いて市内を巡る、市制施行10周年記念市民提案事業「ふるさと再発見リレーウォーク」が10月31日と11月3日の2日間行われました。このうち31日には市民約50人が参加。堰や神社、道祖神などを見ながら明科支所と堀金支所の間約15kmを歩きました。参加した寺澤鈴江さん（豊科田沢）は「見慣れた湧水や道祖神なども歩いて見ると、改めて新鮮に見えます」と話してくれました。

胸躍る、迫力のプレー プロスポーツの魅力

10/24 信州ブレイブウォリアーズ ホームゲーム安曇野大会

市制施行10周年を記念し、「信州ブレイブウォリアーズ」の今季ホームゲーム開幕戦が10月24日と25日、穂高総合体育館で開催され、2日間で約2,700人が訪れました。

信州ブレイブウォリアーズは千曲市をホームタウンとするバスケットボールチーム。日本プロバスケットボールリーグ（bjリーグ）に参戦し、5年目を迎えます。

初日となった24日には市内ミニバスケットチームなどの試合や「よさこい舞演隊ソーレあづみの」の皆さんによる威勢の良い踊りも披露され、会場を盛り上げました。信州ブレイブウォリアーズの公式戦は市内初開催。目の前で繰り広げられるプロ選手の迫力あるプレーと、華やかな会場の演出に大きな歓声が送られていました。

試合は対戦した岩手ビッグブルズに83対76で勝利し、ホーム開幕戦を白星で飾りました。



手に汗握る攻防（写真上）、応援からは大きな声援が注がれた（写真左下）試合開始前にはよさこい踊りが披露された（写真右下）



豊科地域（写真上）、明科地域（写真左下）、三郷地域（写真右下）

運動の秋 5地域で市民運動会

10/18 5地域市民運動会

恒例の市民運動会（各地域市民運動会実行委員会主催）が10月18日、市内5地域で開催されました。秋晴れの下、会場には子どもから大人まで多くの市民が集まり、さまざまな競技を楽しみました。このうち、三郷地域では12種目に約2,000人の市民が参加。「大玉運び」や「男女混合リレー」などが行われました。また、明科地域では11種目に約900人の市民が参加。二人三脚やムカデ競走を組み合わせ「加速リレー」などが行われ、各会場では、大きな声援が飛び交っていました。

13種目に約2,500人の市民が参加した豊科地域では綱引きや小学生のかけっこのほか、毛布と竹で担架を作り、人を乗せて競争する「備えあれば」などのユニークな競技が行われました。「備えあれば」に参加した伊藤純さん（豊科高家）は「初めて参加しました。地区の人と一緒に競技したり、他の地区の人と久しぶりに会えたりして楽しかったです」と話してくれました。



田淵行男の生涯をドラマに

8~9月 市内で名誉市民・田淵行男のドラマ撮影

名誉市民・田淵行男さんのドキュメンタリードラマ「蝶の山脈～安曇野を愛した男～」(出演：平岳大、奥貫薫ほか)の撮影が、8月から9月にかけて市内で行われました。撮影は、穂高有明の新屋公民館や烏川溪谷で行われ、市民やボランティアスタッフも協力し行われました。ドラマでは、田淵さんが安曇野に移り住み、山岳写真や高山蝶の研究に打ち込む様子や、環境の変化や人の行為によって自然が失われることへの警鐘を鳴らす姿が、関係者のインタビューを交え描かれています。番組は、11月29日（日）午後10時からNHK・BSプレミアムで放映されます。（再放送は12月5日（土）午後11時45分から）



秋の恵みを楽しむ

10/24 第1回ほりがね秋の振興祭り

ほりがね秋の振興祭り（実行委員会主催）が10月24日、旬の味ほりがね物産センターで開催されました。当日は、地元農産物や加工品などの販売のほか、豚汁やかぼちゃ団子などの無料配布があり、多くの人で賑わいました。

弟の亮佑さんとハロウィンのかぼちゃランタン作りをした林美玖ちゃん（堀金三田）は「かぼちゃを掘るのが難しいけれど、楽しいです」と話してくれました。